

おもてなし



新年のごあいさつ

宮津商工会議所
会頭 今井 一雄

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまには、ご家族おそろいで2025年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃は当会議所の事業運営につきまして多大なるご支援とご協力を賜り、年頭にあたり厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、インバウンド等をはじめとする観光産業の回復が見られるものの、長引く原材料やエネルギー価格の高騰、深刻さを増す人手不足、持続的な賃上げに伴う人件費の上昇やゼロゼロ融資の返済の本格化などにより、中小・小規模事業者は依然として厳しい経営状況にあります。3月と9月に、全会員対象に実施しました「人手不足・外国人雇用・賃上げに関する緊急アンケート」でも、会員の皆さまの厳しい状況を再確認する結果が出ており共有したところ です。

こうした中、当会議所では、会員の皆さまの課題に対応すべく、業務改善・販路拡大・事業承継・融資等の各種セミナーの開催や個別相談会、専門家派遣を行ってきました。具体的には、急激に変化する事業環境への対応支援として「地域資源を活かした新たなビジネスモデルや新サービスの創業・第二創業の推進」、「中小・小規模事業者のデジタル化及びDX化の推進」、さらには「SDGsビジネスモデルの普及と取組の推進」に積極的に取り組んでまいりました。

また、第2回みやづ産業フェスタでは、92事業所・団体の参加があり、市内の商工業者・農林漁業者が一堂に会し、展示・体験・販売を通じて、店舗や企業の魅力を来場者に体感してもらうことができました。

7月には、市制施行70周年の記念事業としてブルーインパルス展示飛行が行われ、大空で一糸乱れぬフォーメーション、次から次への繰り広げられる驚異のパフォーマンスに、会場は感動と歓喜の声に包まれました。また、8月の宮津燈籠流し花火大会は、宮津線開通を祝い花火を打ち上げてから100周年の記念すべき年としてフィナーレに「100年市民花火」と題し、笑顔と感動で満ちた盛大な花火を多数のご協力のもと打ち上げることができま

した。どちらも市民あげて祝意を分かち合えるすばらしい行事となりました。

新年度におきましても、昨年から取り組んでいます諸施策を継続的に実施してまいります。特に会員の皆さまの喫緊の課題であるエネルギー価格・物価高騰等環境の変化や、起業・創業並びに事業承継への対応、それぞれの企業に見合ったDX化の推進に力をいれてまいります。さらには、人手不足・雇用対策として外国人労働者等の受入環境整備や市内高等学校とのキャリア教育・地元就職活動への取り組みの強化に努めます。

そのため、関係行政機関ともしっかりと連携をとり、スピード感をもって実行効果を図ってまいります。

さて、当会議所は昭和30年4月に設立されており、今年で創立70周年を迎えます。設立に参画された皆さまや今日まで当会議所を支えていただいた会員の皆さまに心から感謝申し上げます。周年事業として、記念式典をはじめ市民公開による記念講演会の開催や、更なる観光産業の発展を目指し、10年先の2035年に向けた「まちづくり提言」を取りまとめ、宮津市長に提出したいと考えております。

そして、いよいよ「大阪・関西万博」が4月に開催されます。「万博」には人・モノを呼び寄せる求心力と発信力があり、約2,820万人の来場者と約2兆円の経済波及効果が見込まれています。万博を訪れる多くの方々に当地へもお越しいただき、当地の魅力に触れていただくとともに、賑わいづくりの一助となるよう、関係機関と協力して誘客に努めてまいります。

なお、継続事業であります天橋立の世界遺産登録に向けての活動につきましては、文化庁の京都移転を大きな契機として、先ずは「国内暫定リスト」入りを目指し整備を進めるとともに、地域と一体となった機運醸成に努め、京都府・宮津市と連携した取り組みを強化してまいります。

十干十二支では、本年は「乙巳(きのとみ)」年にあたり、「努力を重ね、物事を安定させていく年」、「上蓋を跳ねるがごとく芽吹くと一気に極限まで伸びる勢いのある年」と言われるようです。また、株式相場には「寅は千里を走り、卯は跳ねる。そして辰巳天井・・・」という格言があり、巳年は十二支の中では、上昇機運で進む縁起の良い年と言われております。

新しい年が、格言のごとく、当地の経済活動が活発となり、会員の皆さまの課題が解決されることを願うとともに、何より皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます



副会頭 山本 大八朗

皆さま健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナが5類感染症となってから1年7か月が経ち、当地の経済状況はコロナ禍前に戻りつつあります。観光業は、徐々にコロナ前の訪客数を上回り、外国人の訪客数も想像以上に増加しており、我が国の人口減少などを塗り変える勢いで驚いています。

また、天橋立への訪問方法の変化により滞留時間の減少やオーバーツーリズム、今後のインバウンド観光など当地を取り巻く状況は変わってきておりますが、若い皆さま方を中心に変化に対応していただき、私たちもお越しになられた方を【おもてなし】できるよう、より一層努力いたしたいと存じます。

例年より寒さが身に届えておりますが、今年も倅多い年であります様お祈りし、遅くなりましたが、会議所と会員の皆さま方の発展と健康を祈り年初のご挨拶とさせていただきます。



副会頭 谷口 政史

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。巳年を迎え新たな一年が始まり心よりお喜び申し上げます。

さて当地においてはコロナ前を上回る観光客が訪れていますが、物価高と人手不足は経営上の大きな課題となっています。この傾向は今年も続くものと思われま。

そこで今年はひとつ「ズボラ」になってはいかがでしょうか。何でもかんでも今まで通りに人手をかけようとせず、「ズボラ」を決め込んでパソコンやシステムにできることはそちらに任せてみませんか？お客様のハードルの高かったサービス業においてもセルフチェックイン、セルフオーダー、セルフレジなど人から機械に代わっても寛容な社会になってきています。「ズボラ」とは一見、怠けたり、手を抜いたりするネガティブなものに聞こえるかもしれませんが、実は今の時代に必要な要素ではないでしょうか。割り切って賢く「ズボラ」を取り入れる決断力が求められる1年かと思えます。「蛇の足より人の足見よ」の通り、身近な問題を1つ1つ地道に解決していくことが大切かと思います。

本年が会員の皆さまにとって素晴らしい1年になることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

◆◆◆ 令和7年度の宮津市行政施策・予算に関する要望 ◆◆◆

今井会頭より今井副市長へ中小・小規模事業者を取り巻く厳しい現状を踏まえ以下のとおり要望いたしました。

(令和6年11月21日(木) 於：宮津市役所)

1. 中小・小規模事業者への支援について
2. 人手不足・雇用対策について
3. 当所の財政基盤強化への支援について
4. 当所創立70周年記念事業への支援について
5. まちづくり・地域活性化要望について



▶ 「クラウド会計導入セミナー」を開催しました

去る11月22日(金)、「クラウド会計導入セミナー」を10名の参加のもと開催しました。

講師は、中小企業診断士で株式会社ai-soumu代表取締役の上瀬戸研次氏をお招きし、業務効率化や経営の見える化に繋げる「クラウド会計」の基本を学ぶと共に、自社にどのサービスが適しているのか事例を交えて、ご説明いただきました。今後、税務申告におけるDX化が一層進められていくことが予想される中、会計のクラウド化を導入していく良い機会となりました。



第2回 みやづSDGs企業フォーラムを開催しました

去る12月18日、宮津商工会議所と宮津市の共催で「第2回みやづSDGs企業フォーラム」を開催いたしました。50名を超える参加者のもと、総合地球環境学研究所の竹腰麻由氏による基調講演に続き、(株)三洋商事様、メルキュール京都宮津リゾート&スパ様からSDGsに関する取り組み事例の紹介をいただきました。

福知山公立大の杉岡秀紀准教授を交えたパネルディスカッションでは、「SDGsはどうすれば伝わるか」をテーマにそれぞれが、SDGsに取り組む上での苦労話やSDGsの取り組みと顧客のニーズのギャップなど、生の声について意見が交わされました。

参加者からは、「自身の考えや行動から見直してみよう」「社内理解を深め、社外に向けても発信したい。」などの感想が寄せられました。



市内の高等学校と連携し「企業見学会」を実施しました

当所は、市内企業に協力いただき京都府立海洋高等学校と京都府立宮津天橋高等学校の生徒を対象に、企業見学会を以下のとおり実施しました。地元の企業や業界について説明を受け現場を見学する中、直接質問ができたことで職業について理解する機会となりました。

〈京都府立海洋高等学校 企業見学会〉

- 日時：令和6年11月20日(水) 13:40～15:20
- 対象：1年生の就職希望者34名
- 企業：3班に分かれて、市内企業を見学
 - A・B班 金下建設株式会社
(建設現場の浜町立体駐車場を見学)
株式会社さとう宮津店
 - C班 日本冶金工業株式会社大江山製造所



〈京都府立宮津天橋高等学校 企業見学会〉

- 日時：令和6年12月11日(水) 13:00～15:00
- 対象：建築科2年生 24名
- 企業：社会福祉法人みねやま福祉会 マ・ルート



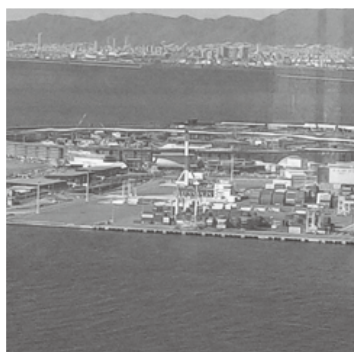
「建設部会 視察研修・交流会」を開催しました

去る11月29日(金)建設部会 視察研修及び交流会事業を実施しました。

大阪・関西万博予定地については、大阪府咲洲庁舎にて事業コンセプト、開催内容等について説明を受けた後、47階より眺望視察を行い、昼食後、堺伝匠館へ移動し、包丁等の歴史資料を見学しました。(17事業所20名参加)

帰着後、8事業所8名の参加による異業種交流会を「割烹たんご」で開催し、3時間に渡り会話が弾みました。

参加者からは、今後も部会事業として異業種の方も参加できる視察と交流会を望むお声を沢山頂きました。



青年部 (YEG) 活動報告

令和6年11月26日(火)に11月例会及び例会事業「Make our 70th anniversary ～共に創ろう。宮津YEGの未来～」を魚屋会館にて開催しました。

宮津YEGは宮津商工会議所とともに令和7年度に創立70周年を迎えますが、このことは全国に416あるYEGのなかで最も長い歴史を持ちます。宮津商工会議所前には45周年時に記念事業として製作したYEG発祥の地の記念碑が建てられており、全国から多くのYEGメンバーが発祥の地を訪れています。

今回の例会事業では、平成27年の創立60周年時に会長を務めていた杉本悠一君(豊屋辰蔵 杉本豊店)と創立60周年事業の実行委員長を務めていた戸田恒也君(有限会社トネット)に、当時の活動を講話いただいたのち、現役メンバーでブレインストーミングを行いました。

活動にあたっての心の在り方や先輩諸兄より紡がれてきた想いを学び、来る創立70周年事業の開催に向け意識を高め、想いを一にする事業となりました。

宮津YEGでは新入会員を募集しています。企業経営の勉強会や、全国の仲間との交流を通じて事業所を発展させ、ともに宮津のまちを盛り上げていきましょう。



入会や活動に関するお問合せ：宮津商工会議所 ☎22-5131

==== 新入会員紹介 ====

TOMOMIピラティスクラス

住所 京都府宮津市宮村1499-1
電話 090-1229-2029
HP <https://estomo1010.wixsite.com/tomomi-pilates>



【事業所よりひと言】

令和4年11月から宮津でピラティス教室をしています。

教室では体幹を中心としたインナーマッスルを鍛えることで、姿勢改善、肩こり腰痛などの体の不具合を改善していきます。老若男女問わずおこなうことができ、少人数のグループレッスン・個人に合わせたパーソナルレッスンがあります。

食事栄養サポートもあり、体の外と中からもアプローチし、いつまでも健康に動ける体づくりをしていきます。企業や自治体などへの出張も致しますので、お気軽にお問い合わせください。

●●●●●●●● 加入のご案内 ●●●●●●●●

宮津商工会議所は昭和30年に設立され、現在約630の事業所様にご加入いただいております。常時新入会員を募集しております。お知り合いの事業所様でまだ商工会議所に加入されていない事業所様がありましたら、ご紹介いただければ幸いです。【ご加入・ご紹介の連絡】は、宮津商工会議所 ☎22-5131 まで



宮津商工会議所のLINE友達登録はされていますか？

セミナーや補助金、会議所のイベント等
最新情報を手軽にチェックできますので、
是非ご登録ください！

